

# 地域で一番信頼される金融機関をめざして…



令和6年5月におもちゃのまち支店改装

## 当金庫のシンボルマーク



栃木信用金庫

赤は、地平線より昇る真っ赤な太陽を表し、この太陽は明日に向かうことを意味し、また血の通った人間同士のお付き合いをいつまでも続けたいとの願いを込めております。両側のとちしんカラーのオレンジは、地域とそこに生活する人々を表し、地域や人々が暖かな希望に溢れた毎日を送れるようにとの願いが込められております。中央の白は、栃木信金の頭文字の“T”をイニシャル化しており、この白が清廉潔白に公正に事業を遂行して行こうとの決意の表明であります。

## CONTENTS

- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 2 ごあいさつ                 | 11 商品・サービスのご案内 |
| 3 経営理念と基本方針             | 12 経営管理態勢      |
| 5 業績ハイライト               | 15 総代会         |
| 7 新中期経営計画 お客様サポートプロジェクト | 16 組織図・あゆみ     |
| 8 とちしんの取り組み             | 17 店舗・ATMのご案内  |
| 9 地域社会への貢献              |                |



■資料編等については当金庫ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。



## ごあいさつ



平素は、栃木信用金庫に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、令和5年度の「とちしん DISCLOSURE 2024」を発行いたします。

昨年は、世界的にインフレが高止まりを続ける中、日本経済は脱コロナにより経済正常化が大幅に進み、賃上げや価格転嫁が加速するなど多くの変化があった一年でありました。足下でも企業を中心に賃上げの動きが活発化し、デフレ脱却の兆しが見え始めています。しかしながら、中小零細企業は、賃上げが物価上昇に追いつかず、実質賃金はマイナスが続くなど、地域を取り巻く環境は依然として厳しさが続いております。さらに年度末には、日本銀行による10年来続いたマイナス金利が解除され、日本の通貨、円が金利という体温を持つ変化の時期が始まりました。

このような状況の下、令和5年度は当金庫の中期経営計画「お客様サポートプロジェクト」の2年目にあたり、円安や物価高の影響を受けているお客さまの資金繰り支援に注力するとともに、「お客さまの役に立つ行動の実行」を最大の目標に掲げ、多様化するお客さまのニーズに柔軟にお応えする行動に邁進してまいりました。

引き続き、令和6年度も中期経営計画「お客様サポートプロジェクト」最終年度の目標達成に向け、お客さまから期待される役割を十分に発揮することで、地域経済の機運を盛り上げるべく活動し続けてまいります。

最後になりましたが、昨年は創立95周年を迎えることができました。来る令和10年の創立100周年に向けて「**地域で一番信頼される金融機関**」を確固たるものとし、地域の皆さまとともに歩み続ける所存です。今後とも「**とちしん**」へ一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年7月

理事長 **伏木昌人**

